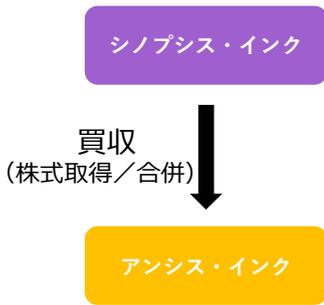


本件買収の概要



①半導体設計解析ソフトウェア

- ・シノプシスは、半導体チップの設計、解析及び製造を支援するために使用されるEDAソフトウェアの提供業等を営んでいる。
 - ・アンシスは、製品の構造強度や熱の分散等の工学的問題を解析等するために使用されるS&Aソフトウェアの提供業等を営んでいる。
- ⇒EDAソフトウェアと半導体向けS&Aソフトウェアをまとめて「半導体設計解析ソフトウェア」とする。

②光学設計用ソフトウェア

- ・当事会社グループは光学設計用ソフトウェアの提供業等を営んでいる。

一定の取引分野の画定①

半導体設計解析ソフトウェア

- ・半導体設計解析ソフトウェアの**各機能**及び半導体チップの**各種類**を組み合わせる市場を画定。
例：RTL消費電力解析（デジタルチップ）市場
- ・全世界で提供され、国内外で価格差がほとんどないこと等から地理的範囲を**世界全体**と画定。

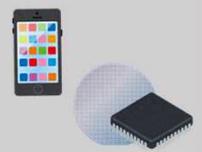
半導体設計解析ソフトウェアの**機能別分類**

- ・RTL消費電力解析
- ・ESD解析
- ・寄生容量解析
- ・パワーデバイス解析
- ・機能安全及び仕様解析 ほか



半導体チップの**種類別分類**

- ・デジタルチップ
- ・アナログチップ
- ・ミックストシグナルチップ
- ・マルチダイチップ
- ・フォトニックチップ



全5種類

競争の実質的制限の検討①

水平型企業結合

- ・当事会社が競合する**10製品**に係る市場について、以下の要素から、**RTL消費電力解析（デジタルチップ）市場における競争を実質的に制限することとなる**と判断した。
- **当事会社グループ及び競争者の地位並びに競争の状況等**
 - ・当事会社グループの合算シェアが約70%（第1位）と大きく、2位以下との格差が大きくなる。
 - ・当事会社グループの製品には一定の類似性があり、競合関係が弱いとは言い切れない。
- **参入**
 - ・開発期間、人員、予算等の問題から新規参入が容易ではないことから、参入圧力は限定的。
- **隣接市場からの競争圧力**
 - ・特定の半導体設計解析ソフトウェアと類似の効用を有する製品は存在しないことから、隣接市場からの競争圧力はなし。
- **需要者からの競争圧力**
 - ・RTL消費電力解析市場の供給者は3社のみと少なく、取引先の変更が容易ではないため、需要者からの競争圧力は限定的。

混合型企業結合

- ・当事会社グループと競争者の半導体設計解析ソフトウェアとの**相互運用性の遮断・低下**並びに当事会社グループによる半導体設計解析ソフトウェアの**組合せ供給**について検討した結果、市場閉鎖を行うほどの能力は有していないとして、**競争を実質的に制限することとはならない**と判断。
（注1）「相互運用性」とは、スムーズに製品間の設計データの移行ができること。
（注2）「組合せ供給」とは、当事会社グループが市場における地位が相当程度高い製品とその他製品を組み合わせることを条件として提供を行うこと。
- ・**潜在的競争の消滅**について検討した結果、シノプシスが熱解析（マルチダイチップ）市場への参入を計画していたとしても、当該市場において有力な事業者になる可能性が高くない等として、**競争を実質的に制限することとはならない**と判断。
（注3）「潜在的競争の消滅」とは、本件買収により、一方当事会社の新規参入の可能性を消滅させることである。

シノプシス・インクによるアンシス・インクの買収

一定の取引分野の画定②



光学設計用ソフトウェア

- ・カメラレンズや自動車のヘッドライト等の光関連製品の設計及びシミュレーションに使用されるソフトウェアであり、用途や業種の違いから、**オプティクスソフトウェア**及び**フォトニクスソフトウェア**に分けて市場を画定。
- ・全世界で提供され、国内外で価格差がほとんどないこと等から地理的範囲を**世界全体**と画定。

競争の実質的制限の検討②

水平型企业結合

オプティクスソフトウェア

- ・当事会社グループの合算シェアが約100%であり、**競争を実質的に制限することとなる**と判断。

フォトニクスソフトウェア

- ・以下の要素から、**競争を実質的に制限することとなる**と判断。

➤ 当事会社グループ及び競争者の地位並びに競争の状況等

- ・当事会社グループの合算シェアが約65%であるものの、当事会社グループ以外に有力な競争者が存在しない。

➤ 参入

- ・参入圧力は限定的。

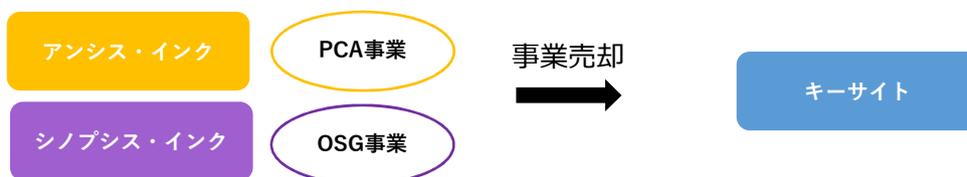
➤ 隣接市場からの競争圧力

- ・隣接市場からの競争圧力は認められない。

問題解消措置の提案

半導体設計解析ソフトウェア／光学設計用ソフトウェア

- 競争を実質的に制限することとなると判断された**RTL消費電力解析（デジタルチップ）**について、アンシスの**RTL消費電力解析ソフトウェア事業（PCA事業）**を売却。
- 同じく光学設計用ソフトウェアについて、シノプシスの**オプティクスソフトウェア及びフォトニクスソフトウェアに関する事業（OSG事業）**を売却。
- 事業売却先は、半導体設計解析ソフトウェアを含む電子設計及びテストソリューション提供会社である**キーサイト（米国）**である。



上記措置が講じられることを前提とすれば、本件買収により、**RTL消費電力解析（デジタルチップ）市場**、**オプティクスソフトウェア**及び**フォトニクスソフトウェア市場**における**競争を実質的に制限することとなる**とはいえないと判断。